

**令和4年度 北海道中学校体育大会
第53回 北海道中学校バドミントン大会 開催要項**

1 主催

北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・鷹栖町教育委員会・北海道バドミントン協会

2 主管

上川南部地区中学校体育連盟・旭川地区バドミントン協会

3 後援

北海道・鷹栖町・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会・北海道中学校長会・
上川管内校長会・(公財)北海道スポーツ協会・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社

4 会期

令和4年7月27日(水)・28日(木)・29日(金)

5 会場

- (1) 試合会場 道北アークス大雪アリーナ 〒070-8004 旭川市神楽4条7丁目 TEL(0166)61-9952
- (2) 監督会議 7月25日(月)にWEBで開催する。
- (3) 開閉会式は行わない。

6 競技種目

- (1) 団体戦 男子学校対抗・女子学校対抗
- (2) 個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複

7 大会日程

日程	会期	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	12:00	13:30	16:00
第1日目	7月27日(水)	受付・団体公開練習		準備	競技(団体戦)				
第2日目	7月28日(木)	個人受付	個人公開練習			競技(個人戦)			
第3日目	7月29日(金)	個人公開練習			競技(個人戦)				

8 大会開催区分

北海道を札幌市及び14管内に分けて行う。

9 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場権を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和4年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
- (5) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。マネージャーは当該学校の教員または生徒とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) 外部指導者(コーチ)は、当該学校の校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (8) チーム(団体戦及び個人戦複)は、単一学校の生徒で編成されたものであること。
- (9) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

10 参加チーム数

- (1) 団体戦…男女とも札幌市(2)、各管内代表1(14)、開催管内(1)、開催地(1) 計18チームとする。但し、参加チーム数が18チームに満たない場合は、開催地の状況に応じて開催地より2チーム参加することができる。
- (2) 個人戦…男女とも札幌市、各管内毎に単4人、複2組とする。但し、開催地では上記以外に単4人、複2組以内を参加させることができる。

11 登録人数

- (1) 団体編成は、監督1名、外部指導者(コーチ)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦は、監督1名、マネージャー1名、外部指導者(コーチ)1名、単又は複の選手とする。

- (3) 監督、マネージャーは、同一校から男女別に1名までとする。
- (4) 団体戦でベンチに入れるのは、登録された監督と、外部指導者（コーチ）又はマネージャー、団体戦に登録されている選手（男女別）のうち、いずれか1名以内とする。※コーチングシートは、1コートにつき1席ずつ設ける。（※感染状況によって変更する場合がある。）
- (5) 個人戦でコーチングシートに入れるのは、登録された監督・外部指導者（コーチ）・マネージャーのうち、いずれか1名以内とする。（※感染状況によって変更する場合がある。）
- (6) 外部指導者（コーチ）は、男女別各校1名以内（団体戦、個人戦同一人物）とする。

12 大会規則及び競技規則

- (1) 令和4年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程による。
- (2) 使用器具及びシャトルは令和4年度（公財）日本バドミントン協会競技検定合格器具及び第1種検定合格水鳥球を使用する。
- (3) 団体戦及び個人戦ともにトーナメント方式で行う。但し、個人戦のみ、3位同士による全国大会シード決めを行う。
- (4) 団体戦は、2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。（同一選手が単と複及び複と複を兼ねて出場することはできない。）
- (5) 個人戦は、同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。

13 組み合わせ抽選

団体戦及び個人戦とも、令和4年7月15日（金）13時より、札幌市産業振興センターセミナールーム3（3階）（〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号）において、主催者、開催地、専門委員長立ち会いのもと公開で抽選を行う。

（抽選した組み合わせ結果は、北海道バドミントン協会のWebサイトに掲載をする）

14 表彰

- (1) 団体戦、個人戦ともに入賞は3位までとする。
- (2) 団体戦優勝校には優勝旗を授与する。（持ち回り）
- (3) 団体戦、個人戦ともに3位までの入賞チーム及び選手に賞状とメダルを授与する。
- (4) 表彰は、各種目終了後、順位が決定した選手から随時実施する。

15 大会参加料

- (1) 団体戦…男女各1校につき20,000円
 - (2) 個人戦…単1人2,500円、複1組につき5,000円
- 大会参加料は、参加申込時に地区中体連一括で、下記に振り込むこと。（手数料は申込側で負担すること。）

金融機関名：たいせつ農業協同組合	店名：鷹栖支所	預金種目：普通
店舗番号：3214-002	口座番号：0029385	
口座名義：北海道中学校バドミントン大会 実行委員長 大場 八仁		
(ホツカイトウチコウカツコウハドミントンタイイジツクウイインチヨウ オホバ ヤヒト)		
令和4年7月11日（月）必着		

16 大会参加申込

- (1) 各地区専門委員長から配布されるファイルに必要事項を明確に入力の上、メール送信にて仮申込を行うこと。その後、押印された正式な申込書を下記の「(3)申込先」へ参加料とともに地区中体連を通して申込締切日必着で下記宛に郵送すること。（仮申込データと正式申込書の記入内容に差異がないように注意し、仮申込送信後の選手変更等は所定の方法にて行うこと。）※各地区専門委員長の提出書類もあわせて提出すること。（詳細は別紙参照）

- (2) 申込み締切日 令和4年7月11日（月）必着

- (3) 送付及び連絡先

〒071-1251 上川郡鷹栖町11線6号	鷹栖町立鷹栖中学校内
第53回北海道中学校バドミントン大会 実行委員会事務局 堀 博樹 宛	
TEL (0166)87-2008	FAX (0166)87-2104
E-mail:r4_zendouchubad@educet03.plala.or.jp	

- (4) 代表が締め切り日までに決定しない管内は、地区専門委員の代表が締め切り日前に開催地事務局の了解を得て、以下の処理を徹底すること。
 - ① 決定後直ちに管内代表全て（団体校とその監督以下選手の氏名、学年、個人戦選手の氏名、学年、所属学校、順位）をFAX（またはメール）で連絡すること。
 - ② 正式申込書類も早急に送付すること。

17 各種会議

- (1) 専門委員会 令和4年7月15日(金) 10:00～ 会場：札幌市産業振興センターセミナールーム3 (3階)
(2) 監督会議 7月25日(月)にWEBで開催する。

18 宿泊

別紙、宿泊申込要項による。(東武トップツアーズを通して斡旋する)

19 全国大会への参加

男女とも団体優勝校・準優勝校及び個人戦単3位(4人)、複3位(4組)までの選手は、北海道代表選手として全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。

第52回 全国中学校バドミントン大会
開催地 青森県 武道館
〒036-8101 青森県弘前市大字豊田2丁目3 TEL0176-26-2200
会期 令和4年8月19日(金)～22日(日)

20 個人情報の取扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(2) 選手の大会成績は、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
(5) 引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
(6) 大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上選手確認のために利用する。

21 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- (1) 参加者は、(公財)日本中学校体育連盟の全国中学校体育大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドライン並びにスポーツ庁、(公財)日本バドミントン協会等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
(2) 大会実行委員会としても可能な限り感染防止対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
(3) 参加者は、大会申込み時に本連盟作成の参加同意書を必ず提出すること。
(4) 参加者は、大会前の感染予防や緊急時の体制づくりの観点から、大会前後2週間の体調と行動履歴の記録を所定の用紙に毎日記入すること。
(5) チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置は、主催者の指示に従い、遵守すること。
(6) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

22 その他

- (1) 申込後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、監督会議開始前に所定の用紙によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。
(2) 競技の服装は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。着衣表示については、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。但し、ウェアの表示については、一部、(公財)日本中学校体育連盟バドミントン競技部申し合わせ事項を加える。
(3) 上衣の背面中央に必ず中学校及び姓を日本語(楷書)で明記(上段：学校名、下段：姓)し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。なお、チーム内に同姓がいる場合は名前の一文字目を小さく入れること。ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm、横30cmの大きさを基準とし、文字の高さは6～10cmとする。(ゼッケンの文字の色は、黒色または濃紺色とする)
(4) 原則として、試合に負けたチーム又は選手の監督、コーチ、マネージャー(教員)は、次の試合の審判をすること。
(5) 地区専門委員長は、地区大会プログラム(成績表)1部を7月11日(月)までに大会事務局へ送付すること。

